

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和6年7月24日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

市議のあり方

事実関係については不明ですが…ある会合の後の懇親会にて議会副議長の近藤さんが一市民に対して、コイツなどと言い中川幹太市長の味方をしてるのはお前だけだ！との発言をしたとSNSで発信されていました。

今は市長発言などで市民はとても嫌な思いと不安を抱いている時、市議が誤解を受ける様な行動、発信は謹んで頂きたい。近藤副議長に事実確認の上誤解ならば、きちんと訂正などする様にして欲しいです。市議の皆様にも同様の注意、指導をお願いしたいです。

回 答

この度は、市議のあり方についてご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

当市議会では、議会が市民の信託を受け、市の意思決定を行う機関であることを踏まえ、議員を始め、議長や会派の守るべき責務のほか、積極的な市政への提言など、議会の活動原則を定める「議会基本条例」を制定しております。全ての議員は、同条例に基づき、市民の福祉向上と市政の民主的な発展のため、精力的に議会活動に取り組んでいるものと承知しております。

議会基本条例では、第3条第6号において「高い倫理観を持って誠実にその職務を遂行し、自らの言動等に責任を持つこと。」と規定しております。

今回のご指摘を踏まえ、改めて当職から全ての議員に対し、先に述べた条例第3条第6号の規定を含め、議員の活動原則を今一度確認し、徹底するよう指示いたします。

当市議会は今後とも開かれた議会を目指し、率先した情報公開と説明責任の履行により市民の皆様と対話を重ねながら、議会の責務を果たしてまいります。